



このおたよりは、園長信行が気分によって発行させていただいています。したがって、発行日は決まっていますが、園からのお願いや「なぜ?」「なに?」のお答え等、タイムリーにお伝えしていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。文責 信行甲子

《生活発表会!》

先日の生活発表会には、ご家族お揃いで皆さんおいでいただき、大変ありがとうございました。出来栄はいかがでしたか?年齢ごとに取り組み方は若干違いますが、それぞれによく頑張りました。年長さんに至っては、プロも顔負けというほどの取り組み。おけいこの集中力、自分の役にプライドを持って取り組んでいて、それを楽しみ、さらにお客さんに楽しんでもらおうという気持ちがピンピンと伝わっていました。自分の役を全うする責任感もしっかりあり、自分のセリフ、歌の時には自信をもって大きな声を出していたのには、毎年感動します。ひよこさんも、年少さんも、年中さんも、それぞれに頑張っていましたね。舞台であんなに楽しそうに踊っている子どもたちでしたが、直前の幕の後ろでは、「ドキドキする～」と緊張で頬を紅潮させ、胸を手で押さえていた子もいたのですよ。緊張や興奮、責任感・・・1日で色々な体験をしたのだと思います。毎日の生活も大事ですが、こんな「非日常」も貴重な体験。園行事は日常の中のスパイスとなり、子どもたちを更に成長させるものだと毎回感じます。日常の保育が一番大切ですが行事も良いものですね。

平成29年12月6日(水)第9号



《おもちつきのおみやげについて》

明後日はおもちつきです。家庭ではなかなか体験できないおもちつき。子どもたちも大変楽しみにしています。今まで、70kgもお餅をつき、おみやげも持ち帰っていましたが、今年からは少し変わります。保健所の指導では、「ついたお餅は必ず加熱して食べる」とされていますが、持ち帰るとなかなか徹底できないため、**今年から持ち帰りは無しとします。**おみやげを楽しみにされていたご家庭もあるかと思いますが、諸事情ご理解くださいますよう、お願いします。

子どもたちは例年通り、**自分たちで「つく」**

「丸める」体験をし、きなこもちを食べます。

お手伝いを申し出てくださいましたお父様方、ありがとうございます。役員さんたちもお手伝いいただく大きな行事はこれが最後です。どうか**安全に、楽しいおもちつきとなり**ますよう、よろしくお願いいたします。



《困ったお知らせ?おねがい?》



生活発表会の当日、悲しい出来事がありました。

園庭が駐車場になっていましたので、職員室前から講堂玄関まで、三角コーンにバーをつないで仕切りを作っておりました。そのバーが折れていたのです。真ん中付近がボキッと折れていましたので、多分乗ったか、何か大きな力が加わったのだと思います。バーの劣化ではないようです。誰がどうしたのか、知る由もありませんが、もし、当事者がおられたとすれば、申し出ていただけなかったのは、とても残念でした。バーは買い替えれば済むことですが、誰も見ていないからいいや、と思われたのでしたら、悲しいことですね。

■ 今後はこのようなことがないように願うばかりです。